研究テーマの絞り込み、各自治体の現状分析を行いました

第四回未来創造塾は、Team SALUD・Bチームとも 9 月 25 日 (水) に開催し、今回は各チームの研 究テーマについて引き続き自治体の現状を分析するとともに、Team SALUD は研究テーマ絞り込みを行 いました。



Team SALUD



今回 Team SALUD は日出町で開催し、ランチ会でさらなる友好を深めたなか、ついにチーム名が決 定しました。Bチームは大分市で開催し、前回から引き続き各自治体の現状分析を行いましたが、活 発な議論により、時間切れとなったことからチーム名は後日決定することになりました。

(Team SALUD)

チーム名決定:「Team SALUD」(チームサルー)※サルーは乾杯という意味。物事の始まりの掛け声 としてふさわしく、高崎山の猿にもかかる

前回企業誘致のテーマに引き続き、子育て施策に関する取組のうち、イベント関係と児童虐待関係 の情報共有を行い、イベントはわかりやすい情報発信を効果的に行う仕組みとしてアプリを使用する ことが有効としたうえで、開発の初期投資を軽減するため大分市にある既存のアプリを圏域で共有で きないか今後研究していく。

まお、これまでの会議で各テーマのボリュームが相当あることが分かったため、現在3つあるテー マのうち、今後は「企業誘致」と「子どもに関すること」に絞って研究していくこととした。

(Bチーム)

「住人第一主義のまちづくり」については、各自治体の総合計画を研究したうえで、各市町の住民 の意識調査の重要度・満足度に注目すると「子育て」と「雇用」が共通の課題となっていることが確 認できた。なおこの課題は Team SALUD も研究中であることから、その方向性も参考にしながら研究 の切り口を考えていく。

「交通政策」については、施策の展開のターゲットについて考えた結果、現段階ではターゲットは 絞らず、「高齢者」「観光客」など複数の観点から考えられる事業の検討を進めることとした。

以上のとおり待望のチーム名が決定しました。Bチームの皆様は10月の首長会議までに何とかチーム名を決 定してもらいたいと思います。テーマの研究は各チーム概ね自治体の現状把握が完了し、課題の整理とともに 研究内容の絞り込みに入ってきたようで順調に進んでいるようです。なお、当方においてはこの第四回の紙面 の作成が遅れてしまい、大変すいませんでした。

発行:大分都市広域圏 政策研究チーム 未来創造塾 事務局(大分市企画部企画課内 097-537-5603)